

大阪木材仲買会館見学会報告

- ・開催日時 平成 25 年 11 月 22 日 (金)
15:15~17:00
- ・見学場所 大阪木材仲買会館
(平成 25 年 4 月竣工)
大阪市西区南堀江 4-18-10
- ・建物概要 主要用途: 事務所
構造規模: 1 階 RC造
2・3階 木造ラーメン構造 耐火建築物
敷地面積: 1,226.4 m²
建築面積: 437.8 m² 延床面積: 1,032.2 m²
軒 高: 10.45m 最高高さ: 10.86m
設計施工: 竹中工務店
- ・参加者 15 社 27 名
- ・講師 竹中工務店の方
- ・報告



昨今、都市部における木造建築に注目が集まっております。
国においても林業活性化を目的に 2000 年の法改正により構造木造建築物に道が開かれ、さらに 2013 年の「公共建築物等木材利用促進法」の制定により、さらに木造建築に注目が増しました。そんな折、今年 4 月大阪市西区に竣工した「大阪木材仲買会館」の見学会を開催しました。

この建物は、木材仲買組合のオフィスですが、西日本初の「3 層構造耐火集成材」による構造架構を採用した、都市部における木造化ビルのモデルプロジェクトです。

カラマツ集成材の荷重支持部と燃えしろ層の間に、モルタルの燃え止まり層を挿入した、竹中工務店開発による「燃エンウッド」を使用し、木造の耐火建築物として設計されています。

木材利用の情報発信の中心として、国産木材をふんだんに使用し、木の表情があふれる心地よい空間を、竹中工務店のご協力のもと見学させていただきました。

